

函館市地域公共交通協議会 令和8年度第1回総会会議録

開催日時	令和8年5月29日（金） 10時00分～11時00分
開催場所	函館市水産物地方卸売市場 大会議室（豊川町27番6号）
議 題	<p>(1) 令和7年度事業報告および収支決算について</p> <p>(2) 令和8年度事業計画（案）および収支予算（案）について</p> <p>(3) 令和8年度函館市西部地区A I デマンド交通実証運行（案）について</p> <p>(4) その他</p>
報告事項	楸法華地域ライドシェア事業について
出席者	<p>協議会委員 (計14名) 佐々木（恵）委員，高橋委員，岩橋委員，佐々木（香）委員，館下委員， 木谷委員，荒谷委員，向出委員，工藤委員，中野委員</p> <p>岩塚委員（函館地区ハイヤー協会 山本専務理事 代理出席）， 高村委員（函館市町会連合会 川上副会長 代理出席） 津田委員（北海道渡島総合振興局地域創生部地域政策課新幹線推進室 福谷主査 代理出席） 三上委員（函館市港湾空港部港湾空港振興課 田口課長 代理出席）</p> <p>報 告 函館市楸法華支所地域振興課 佐藤課長</p> <p>報道関係 (計 2社)</p> <p>傍聴者 (計 0名)</p>
欠席者	<p>協議会委員 (計10名) 中小路委員，内澤委員，渡部委員，今村委員，熊谷委員，滝山田委員，酒井委員， 別府委員，内藤委員，宮崎委員</p>
事務局の出席者の職氏名	<p>函館市企画部計画推進室新幹線・地域交通政策課長 渡辺 大輝 函館市企画部計画推進室新幹線・地域交通政策課主査 佐々木 健人 函館市企画部計画推進室新幹線・地域交通政策課主任主事 小島 絵美</p>

1 開 会 【事務局／佐々木主査】

【佐々木会長】

- ・ 協議に入る前に、所属組織の人事異動に伴う委員の改選により、副会長が空席となっているほか、昨年度の第5回総会で承認をうけ、本年4月1日付で改正した、協議会規約第6条第2項により、副会長2名を、会長が指名することとなっている。
- ・ 副会長には、本日欠席されている公立はこだて未来大学の理事・副学長で、システム情報科学部情報アーキテクチャ学科教授の中小路委員と、前副会長の函館市企画部計画推進室渡邊室長の後任である木谷委員を指名する。

2 議 題

(1)令和7年度事業報告および収支決算について

【佐々木会長】

- ・ 議題（1）の「令和7年度事業報告および収支決算について」、事務局から説明をお願いする。

【事務局／渡辺課長】

（資料1-1, 1-2に基づき説明）

【佐々木会長】

- ・ 協議会の会計は監事が監査することとなっているので、監事を代表して高橋委員に監査結果の報告をお願いする。

【高橋委員】

- ・ 令和7年度における、函館市地域公共交通協議会の収入および支出について、帳簿、証拠書類ならびに預金通帳の内容に基づき監査を実施した結果、収支決算書のとおり適正に処理されているものと認められたので、ご報告する。

【佐々木会長】

- ・ ただいまの説明に対し、質問・意見等はないか。

<質疑なし>

【佐々木会長】

- ・ 特に意見がないようなので、本件について承認するということでよろしいか。

<異議なし>

【佐々木会長】

- ・ それでは本議案を承認する。

(2) 令和8年度事業計画(案)および収支予算(案)について

【佐々木会長】

- ・ 議題(2)の「令和8年度事業計画(案)および収支予算(案)について」、事務局から、説明をお願いします。

【事務局/渡辺課長】

(資料2-1, 2-2に基づき説明)

【佐々木会長】

- ・ ただいまの説明に対し、質問・意見等はないか。

<意見なし>

【佐々木会長】

- ・ 特に意見がないようなので、本件について承認するということでよろしいか。

<異議なし>

【佐々木会長】

- ・ それでは本議案を承認する。

(3) 令和8年度函館市西部地区A I デマンド交通実証運行(案)について

【佐々木会長】

- ・ 議題(3)の「令和8年度函館市西部地区A I デマンド交通実証運行(案)について」、事務局から説明をお願いします。

【事務局/渡辺課長】

(資料3に基づき説明)

10ページ右側「観光需要の取り込み」について、チケットのWEB販売の媒体については、道南圏における有効なサイト等について、今後さらに整理・検討のうえ決定していくことを補足説明。

【佐々木会長】

- ・ 本議題に関して、質問・意見等はないか。

【館下委員】

- ・ 実証期間中に地域を走っている路線バスは止めないという認識で正しいか。
- ・ 路線バスは止めない場合、令和6年度に実施した実証運行と、今回の実証運行を踏まえて最終ゴールを見据えていかなければならないと思うが、最終形としても、路線バスと共存するというイメージなのか。

【事務局／渡辺課長】

- ・ 前回の実証運行の中の考え方として、路線バスの需要が最も高いのは朝と夕方、日中時間帯では既存の公共交通の需要が低い地域であるということから、将来的には、路線バスの需要が低い日中の時間帯を、このようなデマンド交通的なものが、時間をふまえた役割分担をしていくことを想定していくが、実際、最終的にどのような形にしていくかは、今回の実証運行の結果を踏まえたうえで検討していきたいと考えている。

【館下委員】

- ・ 今年度も国土交通省の補助金を使う中で、今年度の終盤にはある程度最終形イメージの提出も求められることから、路線バスを止め、バスが完全に走らないという中での実証運行を行わなくてもよいのか
- ・ 最終ゴールとして、路線バスの利用が少ないところは完全にバスを止めるという状態は、視野に入っているのか。
- ・ バス事業者さんの状況等もあるかと思うが、例えば、ある期間だけ路線バスを運行せずに、完全にA I デマンド交通だけで運行する時間帯を設けることも、必要なかと思ひ、発言させていただいた。

【事務局／渡辺課長】

- ・ 需要に応じて、実態に沿った交通のあり方というのが最終ゴールとなる。

【佐々木会長】

- ・ ほかに質問・意見はないか。

<質疑なし>

【佐々木会長】

- ・ 特に意見がないようなので、本件について、協議事項を承認するというところでよろしいか。

<異議なし>

【佐々木会長】

- ・ それでは本議案を承認する。

(4)その他

【佐々木会長】

- ・ 予定していた議題は以上だが、その他、皆様から何かあるか。

<質疑なし>

3 報告事項

【佐々木会長】

- ・ 次に、報告事項として、今年度榎法華地域にて、函館市が主体となり、地域の足の確保を図る取組が行われることから、「榎法華地域ライドシェア事業について」、資料に基づき、函館市榎法華支所から説明をお願いする。

【函館市榎法華支所地域振興課／佐藤課長】

- ・ (報告資料に基づき説明)

【佐々木会長】

- ・ ただいまの説明に対し、質問・意見等はないか。

【函館中央警察署交通第一課／中野課長】

- ・ 地域住民がドライバーになるということだが、ドライバーになるための条件や制限は設けるか。
- ・ 年齢の制限はあるか。

【函館市榎法華支所地域振興課／佐藤課長】

- ・ ライドシェアのため、2種免許は不要である。
- ・ 今回は無料で実証運行を行うが、有償となる場合は公共ライドシェアの条件が付加されるため、それに準じる形で、今回の実証運行ではドライバーには国土交通大臣が指定する安全講習を受けていることを条件としている。
- ・ 年齢について、ドライバーは地域住民を想定しているのですが、実態としては、30～40代の若い年代である。今後は、年齢制限等も考えていかなければならないと思っているが、現段階では年齢制限はない。運行状態や体調を考慮しながら、実施していく。

【館下委員】

- ・ 対象者と、運行範囲を確認したい。
- ・ 対象者は会員登録が必要なのか。例えば、市外に普段は住んでおり、帰省で椴法華地域に帰ってきている人も対象になるか。
- ・ 恵山方面の病院、商業施設などは、エリアに入れるのか。それともポイント的に入れるのか。恵山地域に行きたい場合に、どこまで認める想定か。
- ・ 自宅以外の地点から乗車して恵山へ行きたい場合も利用可能か。
- ・ 運行時は、車両に何か貼るか。
- ・ 実際に、予約が重なった場合のルート設定は誰が決めるのか。

【函館市椴法華支所地域振興課／佐藤課長】

- ・ 地域住民を想定しており、事前に会員登録もしくは、予約時に住所・名前等を確認することを想定している。
- ・ 基本的には椴法華地域に在住している方を対象としているが、今後検討していきたい部分も残っている。
- ・ 恵山地区について、基本的には「商業施設」「病院」といった、ポイントを考えている。
- ・ 自宅以外の場所からの乗車については、椴法華地域内での移動ということで、まだ検討段階だが可能となるかと思う。
- ・ 運行時には、車両にマグネットシートを貼ろうと考えている。
- ・ ルートの設定と決定について、基本的には、地域の地理に精通しているドライバーが運行するので、運行管理者とドライバーの間で決定することになると想定している。今回の実証運行については、西部地区のAIデマンド交通実証運行のようなシステムを導入せず、マニュアルチックに行うため、運行管理者とドライバーとのやり取りを通して決めていく想定である。

【高橋委員】

- ・ 椴法華地域から旧函館市内の病院へ行く際に利用することも可能か。
- ・ 病院まで利用した際、利用者の診察が終わるまで待っていてももらうことも可能なのか。

【函館市椴法華支所地域振興課／佐藤課長】

- ・ 今回はあくまでも、椴法華地域内を運行範囲としており、椴法華地域外では、住民の生活圏である恵山地域の商業施設や病院までに限定して運行する予定である。
- ・ 予約の状況によるが、基本的には椴法華が拠点となるため、恵山方面へ行く際、病院に係る時間が30分だとすると、行くまでの30分を勘案すると1時間必要となる。予約状況で、1時間ほど余裕があるようであれば、1時間の範囲内で待つということをして現在想定している。

【函館地区ハイヤー協会／山本専務理事】

- ・ 事業者の選定について、遠隔システムで管理できる事業者に限られると思うが、どのように決めるのか。
- ・ 無償運行なので、事業者が何社か手を挙げた場合、複数社で運行するのか。

【函館市楡法華支所地域振興課／佐藤課長】

- ・ 入札で1社を決定する予定である。

【館下委員】

- ・ 今回の実証運行は、法的許可が不要な枠組のなかで行うこととなっているが、万が一事故が起きたときの責任の所在については、どのような想定か。旅客側への対応、車の保証などは、一括して市で見るイメージか。
- ・ 本州でレンタカーの事故があったことから、シビアになってきていることもあり、責任の部分について確認しておきたい。

【函館市楡法華支所地域振興課／佐藤課長】

- ・ 事故が起きた場合の様々な問題や責任分担については、今後詰めていく予定だが、最終的には、運行主体である函館市の責任という方向で進めていくことになると考えている。

【佐々木委員】

- ・ 運行するドライバーが30～40代とのことだが、平日の運行時間帯に楡法華地域内にいて、ライドシェアに参加できる、その年代の人がどのくらいいらっしゃるかわからないが、高齢の方がドライバーに応募してきた場合の年齢制限を想定しているのか
- ・ 無償運行とのことだが、ドライバーへの支払いもないということか。

【函館市楡法華支所地域振興課／佐藤課長】

- ・ ドライバーについては、公募という形ではなく、地域内に団体があり、その団体に加入している方がドライバーになる想定である。
- ・ 団体の加入メンバーに高齢の方がいらっしゃる可能性もあるため、運行における安全面等の確認も行う。
- ・ 実証運行中は、ドライバーが加入している団体へ市から委託料をお支払いする予定である。

【佐々木委員】

- ・ 平日の日中の運行時間帯に、ドライバーができる30～40代の方が所属する団体が地域内にあるということか。

【函館市榎法華支所地域振興課／佐藤課長】

- ・ その通りである。

【佐々木会長】

- ・ ほかに意見・質問はないか

<質疑なし>

【佐々木会長】

- ・ それでは最後に、事務局から連絡事項等はあるか。

【事務局／佐々木主査】

- ・ 次回協議会の開催について、日程が近づいた際は、改めてご案内する。

【佐々木会長】

- ・ 他になければ、予定の議事をすべて終了したので、進行を事務局にお返しする。

4 閉 会 【事務局／佐々木主査】